

## 令和4年度 地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業の実施

### 1. 連携している地元産業界等の組織名称

函館市

### 2. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

#### 課 題

若者の地元定着支援

#### 目 標

「求人票以外で学生が知りたい情報」を提案し、実施につなげる

### 3. 2の課題の解決に向けて実施する取組みの内容

函館市経済部雇用労政課の担当者から課題および背景の説明を聞いた上で、函館市内の求職情報について調べた。大手のマイナビ・リクナビでは函館市内の企業は少なく、そもそも応募できない。そこで「しごとネット」およびジョブラッテ（MYG 株式会社）と函館県内に特化したサイトを見て、学生として知りたい情報について話し合いをおこなった。

中間報告では上記、調査経緯を報告し、学生への関心を呼び起こすために、HP 内にショートムービー（動画）を用意すること、ホテル等での就活イベントの提示をおこなった。市役所からは動画のアイデアの評価があり、具体的に「どのような動画がよいのか見せてほしい」とのコメントをもらった。

初見の企業に対し、学生に興味を引く内容を学内で話し合い、実際に試行することになり7社を選定した。この7社に企画書を送り、協力依頼をおこなったところ5社（きくち電工舎、MYG 株式会社、株式会社大竹商店、有限会社ウィズ、株式会社ハコレコドットコム）から取材および制作許可を得た。学生より取材にあたっての事前説明、外観およびオフィス風景の撮影、若手社員および代表者インタビューをおこない、1社あたり3-5分の動画を完成させた。

最終報告では5社の完成動画を市役所担当者に見せ、会社の雰囲気がわかる動画であるとの評価を得た。また、協力企業へも完成動画を持参し、担当者に説明をおこなった。実際に企業HPに紹介（リンクを作成）してくれたり、「社内で上映会をおこなう」、「企業説明会で使用する」、「今後も是非やってほしい」との好意的なコメントをもらったりした。

市役所担当者からは学生ならではの視点と企業への働きかけの積極性を評価してもらい、企業に向けても動画作成は有効なコンテンツになりうるので、市役所からもこの成果を発信していきたいとの意見があった。